

トライアスロン加藤友里恵後援会 設立総会



平成30年9月6日(木)

場所 銚子プラザホテル2階

銚子市西芝町11-2

トライアスロン加藤友里恵後援会 設立総会式次第

日時：平成30年9月6日(木)

18:00～

場所：銚子プラザホテル2階

1. 開会の辞
2. 加藤友里恵挨拶
3. 来賓挨拶
4. 議事
 - 第1号議案 加藤友里恵後援会設立の件
 - 第2号議案 規約の件
 - 第3号議案 役員の件
 - 第4号議案 活動計画の件
 - 第5号議案 その他
6. 閉会の辞

【プロフィール】

加藤友里恵

1987年1月27日生まれ

銚子保育園→春日小学校→銚子四中→銚子西高→城西国際大
→スターツコーポレーション→稲毛インター

〈水泳〉

3歳から水泳を始める

小学校5年生：背泳ぎ50mジュニアオリンピック出場

〈陸上〉

中学校3年生：3000mジュニアオリンピック出場

大学1，2年生：全日本大学駅伝出場

2009年：全日本実業団対抗女子駅伝出場(実業団スターツ)

〈トライアスロン〉

2011年：トライアスロンデビュー

2013年：ITUアジアカップ天草3位、ITUアジアカップランタオ優勝

2014年：ITUアジアカップ嘉峪関2位、

アジアビーチゲームズ デュアスロン競技優勝

2015年：ITUアジアカップ蒲郡優勝

2016年：ITU世界トライアスロンシリーズ(最高峰)ケープタウン大会8位

2016年：第31回オリンピック競技大会(リオデジャネイロ)46位

2017年：ITUアジアカップ村上 優勝

2017年：ITUアジアカップ大阪城 2位

2018年：ITUアジアカップマウントマヨン 優勝

1. 設立の件

加藤友里恵選手(以下、加藤選手)は 2018 年 3 月に稲毛インターを卒業し、4 月よりプロ選手として独立をし、新たな一步を踏み出しました。

現在は、東京オリンピック出場・上位入賞を目指し、自身で遠征費・トレーニング費等の活動資金を集めながら、活動しています。

そこで、銚子市民を中心に後援会を改めて立ち上げ、加藤選手の活動資金のサポート、また銚子近隣で行わるスポーツ大会への加藤選手の参加や講習会の企画運営など加藤選手の活動を支援する会を設立する事になりました。

2. 規約の件

加藤友里恵後援会 規約

第1条(名称・所在地)

本規約により設ける後援会の名称は、「加藤友里恵後援会」と称する。(以下本会とする)

第2条

本会の主たる事務局は、以下の所在地に置く。

〒288-0863 銚子スポーツタウン 千葉県銚子市野尻町 1600

第3条(目的)

本会は、加藤友里恵選手(以下加藤選手とする)が2020年東京オリンピックに出場できるようトライアスロンの活動を応援・支援し、大会での活躍を祈念するとともに、後援者同士の親睦を深めることや加藤選手の出身地である銚子市の活性化に繋げることが主な目的である。

第4条(活動)

本会は、前条の目的を達成する為に次の活動を行う。

1. 加藤選手の活動経費支援
2. 加藤選手出場の大会への応援ツアーの企画・運営
3. 後援会主催の加藤選手による講習会の企画・運営
4. 後援者の親睦を図る活動及び銚子市に関わる活動の支援
5. 後援会に伴う募金活動
6. その他本会の目的を達成する為に必要な活動

第5条(会員)

本会の会員は、第2条の目的に賛同し寄付金の納付が確認できた個人及び法人とする。

1. 会員の資格は、退会の申し出がない限り、毎年自動的に更新される。

第6条(入会及び脱会)

1. 本会の会員になろうとする者は、所定の申込書と会費を納入する事により、会員になることができる。なお、入会日は入金を確認できた日とする。
ただし、申込書の確認及び個人情報の確認できなかった納入金については寄付金として扱うこととし、会員名簿への追加は行わないこととする。
2. 会費は年会費とし、初年度に入金を確認できた日から1年後の同月までに次年度分をご自身にて入金してもらうこととする。
その際、初年度と納入金額が異なってもよいこととする。
3. 会費は以下のように設定する。

〈個人〉 3千円 5千円 1万円(1口)

〈法人〉 1万円 3万円 5万円(1口)

ただし、上限を超える寄付に関しては、役員会にて協議、検討し、契約締結で実行できるものとする。

4. 納入が確認された寄付金はいかなる場合においても返還は行わない。
5. 会員が本規約に違反、または本会の名誉を棄損する行為をした場合は、役員会の決議により除名されることがある。

第7条(活動経費)

1. 本会の活動経費は会費及び寄付金、その他の収入を持って充てる。
2. 目的達成の為、3人以上の役員の同意があれば活動目的のみに使用できる。

第8条(会計)

1. 本会の活動を円滑に進めるために、専用の口座を設ける。
2. 本会の事業年度、会計年度は9月1日から8月31日とする。
3. 収支報告は、会計年度終了後60日以内にホームページ上で公開する。

第9条(期間と解散)

1. 本会は2020年12月31日をもって解散とする。
ただし、2020年9月1日以降は会費の徴収は行わないこととする。
2. 本人の申し出により、2021年1月1日以降の本会の継続を望む場合は、役員会の3分の2以上の賛成で継続できるものとする。
3. 本人の申し出により、選手としてオリンピックを目指すことを断念した場合は、該当年度末をもって解散とし、当該年度の会費の返還は行わないものとする。

第10条(役員)

1. 本会に以下の役員を置く。
会長：1名 副会長：若干名
事務局長：1名 理事：10人以内
会計：1名 監査：1名
2. 役員は無報酬とする。
3. 役員の任期は解散までとする。
ただし、本人の申し出により退任する場合には速やかに後任を設ける。
4. 上記役員とは別に、顧問を若干名置く。
顧問の選定は、役員会にて行う。

第11条(総会)

1. 総会は役員をもって構成し、通常総会及び臨時総会とする。
通常総会は、会計・事業年度始めに会長の招集により開催する。
臨時総会は、役員会が必要と決めたときに会長の招集により開催する。

2. 本会の議決案件は、役員会において出席者の過半数をもって決し、総会へ報告する。
3. 本規約の施行にあたり、細部規定が必要な場合は、別に細則を定めることができる。

第12条(役員会)

1. 役員会は、理事及び監事をもって構成し、役員過半数をもって成立する。出席役員過半数の賛成をもって議決する。ただし、委任を認める。役員会は、事業計画案、事業報告、予算・決算、役員選任、規約改定、その他の重要事項を決定し、総会に報告する。

第13条(変更)

本規約に変更があった場合は、速やかにホームページ上で告知するものとする。

第14条(特例)

本規約に定めるもののほか、緊急、必要事項については役員会で決定し、事務局長の指示のもと、臨機の処置ができる。

第15条(設立年月日)

本会の設立年月日は、2018年9月6日とする。

(附則)

本規約は、2018年9月6日より施行する。

3. 役員の内

顧問		越川信一	銚子市長
顧問		林幹雄	衆議院議員
顧問		石毛之行	千葉県議会議員・銚子市体育協会会長
顧問		信田光保	千葉県議会議員
顧問		池田健一	銚子市議会議員
顧問		吉原正巳	銚子市観光協会会長
理事	会長	小林久恵	小中学校同級生
理事		新行内友介	高校同級生
理事		濱野祐樹	中高同級生
理事		石上幸坪	中学同級生
理事		海寶華苗	小中同級生
理事		鳴瀧優香理	小中同級生
理事		近藤雄太	高校同級生
理事	事務局長	小倉和俊	(株)銚子スポーツタウン代表取締役
理事	会計	加藤悟	父親
監事		袖山一帆	袖山一帆法律事務所
相談役		西廣晴光	千葉県トライアスロン連合副会長 銚子市トライアスロン協会会長
相談役		安藤幹夫	千葉県トライアスロン連合理事 NPO 千葉ブレイブ安藤塾会長
相談役		奥原秀樹	NPO 千葉ブレイブ安藤塾理事長 おくはら歯科医院院長

4. 活動計画の件

〈加藤選手サポートの面〉

【目標資金】 1千5百万円(1年間)

原則として、東京五輪までの2年間(1年に1回徴収)の会費を会員様にお願いします

[内訳] 約7割を活動費とし、約3割を後援会活動費・経費にあてる予定で計画中

◎遠征費…5～6百万円、海外遠征は年間10～12回あり

例)メキシコ遠征7泊8日(渡航費30万円、宿泊費8万円)

◎合宿費…約2百万円、1クール3週間・年4.5回を目安に行いたい

◎バイク代…約1.5百万円、フレーム部品代含む

◎治療費…約0.5百万円、オイルマッサージ、針、ストレッチ等

◎生活費、食費…約2百万円

[集め方]

① 会費として集める

◎銚子信用金庫、銚子商工信用組合に口座(同時にインターネットバンキング)を開設し管理

・口座またはインターネットバンキングにて振込

・直接お店や個人に案内をし、その場で寄付金をお預かりする

→FAXもしくはメールにて個人情報を送付してもらう

納入金と個人情報の一致が確認出来ないものは寄付金として扱う

〈案内方法〉

・案内状を作成し、幅広く配布する

・Facebook、Instagramにて定期的に寄付金の案内を投稿する

・地域新聞等に寄付金案内を掲載してもらう

[法人]—会費記念品は、東京五輪までの2年間のカレンダー付ポスターを予定

年1回発行予定のスポンサー様一覧チラシへの会社名掲載を約束

1口1万円、1口3万円、1口5万円×10口まで

※50万円以上ご希望の方は事務局にご連絡頂く、金額に応じて掲載サイズを大きくする

※ユニフォームへのロゴ協賛は別途ご相談ください、と案内状へ記載

[個人]—会費記念品は、オリジナルうちわを予定

1口3千円、5千円、1万円×10口まで

② グッズを作成し、経費を差し引いた金額を資金とする〈単発〉

◎地元銚子で開催するトライアスロン大会やさんまマラソンなどで後援会案内とともに

Tシャツやタオルの販売も行う、グッズ売り上げは加藤選手の活動費にあてさせて頂く事を伝え遠方からの参加者の方々の支援を集う

◎記念品やグッズの作成予定一覧

- ・年1回の会報とスポンサー様掲載冊子
- ・案内状 ・カレンダー付ポスター ・ポストカード ・横断幕
- ・Tシャツ ・スポーツウェア ・タオル ・うちわ ・LINE スタンプ

〈地域貢献の面〉

【加藤選手の思い】

リオ五輪の時に銚子の皆様の応援がとても大きな力となった、東京五輪は競技の集大成と考えている、自身の活動を通して地元銚子に恩返しをするとともに銚子を世界に発信したい

◎トライアスロン・スポーツ

- ・東総海匝地区にはオリンピックに出場する優秀なトライアスロン選手がいることをPR
→ジュニア育成に携わり未来へ向け優秀な選手を育てる
→銚子マリーナトライアスロン大会や銚子さんまマラソン等へのゲストランナー参加を通して多くの方と交流を持つことにより競技の楽しさを知ってもらう、また加藤友里恵を身近に感じてもらい今後応援してくれる”ファン”を増やす

◎地域

- ・小中学校を中心に陸上講習会を行う
- ・スポーツに限らずとも広範囲に夢を持つことの大切さ等を体験談を元に講演会を行う
- ・案内状作成、Tシャツ・タオル作成を銚子の地元企業に依頼、地域活性化
- ・地元新聞に定期掲載の依頼をし、レース・大会予定や活動報告を定期的に発信する

〈決定している行事〉

◎10月14日

日本トライアスロン選手権(東京・台場)を有志で応援
(参加希望者多数の場合は、応援ツアーを企画する)

◎11月18日銚子さんまマラソン

前日の17日に、銚子スポーツタウンにて「ランニングクリニック&親睦会」を開催
当日18日は、寄付金の募集、オリジナルTシャツ、タオル等のグッズ販売を予定